

日立市議会だより

Hitachi City Council News, 2016.July

NO.197

平成28年7月20日



7月6日に日立シビックセンターで行われた壮行会（小川市長から市旗を受け取る岡崎主将）

第2回(6月)定例会 6/2~6/17

平成28年第2回定例会では、県の医療福祉費支給制度の改正に伴って所得制限が緩和される小児・妊産婦の医療福祉費を増額するほか、市民運動公園各施設の長寿命化計画を策定する業務委託料などを計上した一般会計補正予算、追加の安全対策の実施等による大甕駅南北こ線橋整備工事の委託契約の変更などが提案され、いずれも原案のとおり認めました。

日立市議会では、5月14日と21日に市内8会場で「議会報告会」を開催し、133名の市民の皆さんにご参加いただき、市の予算や議会活性化の取組について意見交換を行いました。◀7面に関連記事を掲載▶

創部100年目の日立製作所野球部 ～都市対抗野球大会初制覇に挑む～

大正6年の創部から今年で100年目の日立製作所野球部は、日立市代表として、第87回都市対抗野球大会※に出場します。

35回目という全国屈指の出場回数を誇りますが、まだその頂点に立ったことはありません。

市内で少年野球教室を開催するなど、地域のスポーツ振興にも貢献している同野球部は、市民の応援を力として、初の全国制覇を目指します。

※7月15日から26日まで
東京ドームで開催



発行：日立市議会 / 〒317-8601 茨城県日立市助川町1-1-1
☎0294-22-3111

編集：議会報編集委員会
委員長 岡部光雄 副委員長 青木俊一
委員 粕谷 圭、瀬谷幸伸、石井仁志、下山田幹子



第2回 定例会 6/2~6/17

議案5件（補正予算1件、その他4件）を審査し、いずれの議案も原案を認めました。

◇審査した主な議案

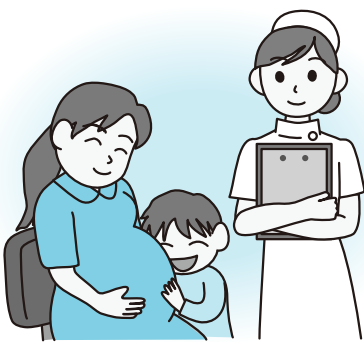
▼平成28年度一般会計補正予算《市民運動公園野球場・陸上競技場の長寿命化計画策定の財源となる国庫補助金の増額、県の医療福祉費支給制度において妊産婦と小児に係る所得制限が

総務産業委員会

委員会審査の結果

常任委員会・特別委員会、重に専門的・能率的に審査を行います。

緩和されたことに伴う県補助金の増額など》



▼日立市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定の専決処分《傷病補償年金及び休業補償調整率の引上げ》

▼日立市市税条例等の一部を改正する条例の制定の専決処分《法人市民税法人税割の引下げや軽自動車の燃費性能に応じた税率「環境性能割」の導入など》

▼日立市復興産業集積区域における固定資産税の課税免

提出された議案等の一覧

【平成28年6月2日提出】

- 議案第41号 平成28年度日立市一般会計補正予算(第1号)
- 議案第42号 日立市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第43号 日立市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第44号 大甕駅南北こ線橋整備工事の委託契約の変更について
- 議案第45号 市民運動公園の指定管理者の指定について
- 議案第46号 市道路線の認定について
- 議案第47号 市道路線の廃止について
- 議案第48号 市道路線の廃止及び認定について
- 議案第49号 専決処分について(平成27年度日立市一般会計補正予算(第6号))
- 議案第50号 専決処分について(日立市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について)
- 議案第51号 専決処分について(日立市市税条例等の一部を改正する条例の制定について)
- 議案第52号 専決処分について(日立市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定について)
- 報告第6号 平成27年度日立市継続費繰越しについて
- 報告第7号 平成27年度日立市繰越明許費繰越しについて
- 報告第8号 平成27年度日立市水道事業会計及び下水道事業会計予算繰越しについて
- 報告第9号 専決処分について(損害賠償の額を定めることについて)
- 報告第10号 専決処分について(損害賠償の額を定めることについて)
- 報告第11号 専決処分について(損害賠償の額を定めることについて)
- 報告第12号 日立市土地開発公社に係る平成28年度の経営状況に関する説明書提出について

【平成28年6月6日提出】

- 議案第53号 日立市教育委員会委員任命の同意を求めることについて
- 議案第54号 日立市固定資産評価審査委員会委員選任の同意を求めることについて

教育福祉委員会

除に関する条例の一部を改正する条例の制定の専決処分（課税免除措置の適用期間を平成33年3月31日まで延長）

議案5件（補正予算1件、条例2件、その他2件）を審査し、いずれの議案も原案を認めました。

◇審査した主な議案

▼市民運動公園の指定管理者の指定（平成28年10月1日から平成33年3月31日までの期間、日立市体育協会とミズノスポーツサービス株式会社の共同企業体を指定）

【要望】

○共同企業体による管理運営の開始に当たり、施設の管



新たな体制での管理が始まる市民運動公園（東成沢町）

環境建設委員会

理運営に係る市の考え方を明確に示し、日立市体育協会とミズノグループそれぞれの実績や特徴が効果的かつ効率的に発揮されるよう努められたい。

議案5件（補正予算1件、契約1件、その他3件）を審査し、いずれの議案も原案を認めました。

◇審査した主な議案

▼平成28年度一般会計補正予算（一般財団法人自治総合

センターの宝くじ社会貢献広報事業を活用した地域コミュニティの備品整備に対する補助、市内小売業者から寄附されたレジ袋販売収益の環境教育基金への積立てなど

▼大甕駅南北こ線橋整備工事の委託契約の変更（追加の安全対策の実施等に伴う契約金額及び完成期限の変更）

▼市道路線の認定（開発行為に伴う東大沼町2丁目地内の1路線の認定）

▼市道路線の廃止（公用廃止

に伴う十王町高原地内ほか6路線の廃止



開発行為に伴って認定する路線（東大沼町）

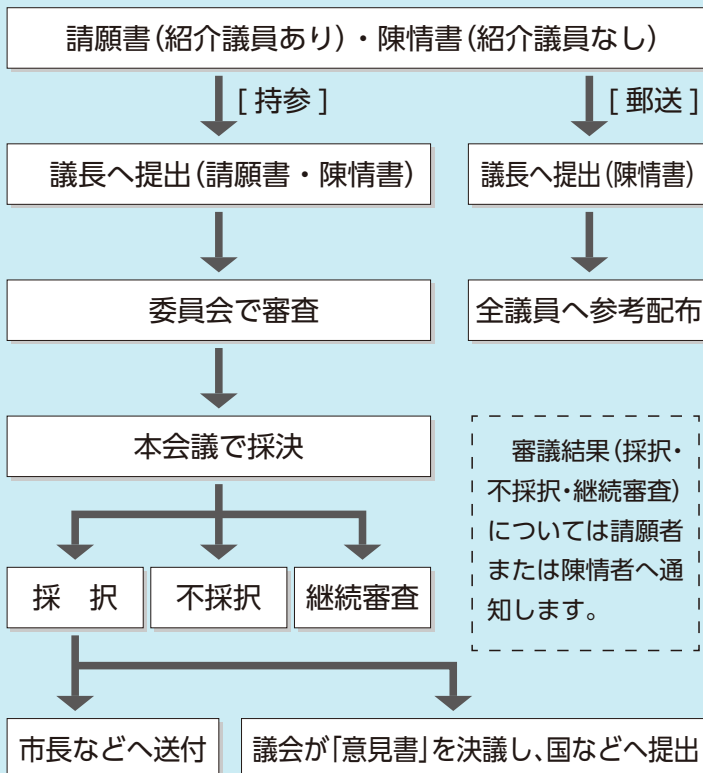
請願と陳情

市民の皆さんの要望や意見を市政に反映させる方法として、「請願」や「陳情」があります。（議員の紹介のあるものを請願、ないものを陳情といいます。）

請願や陳情は、委員会での審査の後、本会議で採否を決定します。（郵送で提出された陳情は議員への参考配布とし、本会議での採否の決定は行いません。）

採択となったものは市長などへ送付し、処理の経過及び結果の報告を求めます。

また、内容によっては、地方自治法第99条に基づく市議会の「意見書」として決議し、国会や関係行政機関へ提出します。



人事案件

◇日立市教育委員会委員長に同意
朝日 華子氏

◇日立市固定資産評価審査委員会委員選任に同意
北見 喜隆氏
泉 有氏
藤 英雄氏

議案質疑

議案質疑とは、提案された議案等（2面に掲載）に対して、詳しく知りたい点などを執行部に聞くことです。

6月定例会では、4人の議員が6月8日に議案質疑を行いました。その質問と答弁を要約して、一部を掲載いたします。

大夔駅南北こ線橋整備 工事の委託契約の変更

議員 追加の安全対策の実施、建設資材価格及び労務単価の上昇による契約変更のことだが、その内容と金額について伺いたい。

都市建設部長 追加の安全対策については、JRの安全対策基準が強化されたことに伴い、こ線橋の桁架設中における桁の落下防止対策工事を行うものである。また、建設資材価格及び労務単価の上昇については、震災復興による公共事業の増加や作業員不足などにより、資機材単価や橋梁工事に関する労務単価が上昇したものである。さらに、こ線橋の施工ヤード整備にお



整備が進む大夔駅南こ線橋（久慈町）

いて、列車運行の安全性を確保するための工事が追加となったことから、合計で約2億3500万円の増額となっている。

日立市復興産業集積区域における 固定資産税の課税免除制度

議員 この制度の目的と5年間延長することとした理由について伺いたい。

産業経済部長 課税免除制度は、東日本大震災復興特別区域法の復興特区制度に基づき、産業の集積などによる雇用機会の確保を目的とした茨城県復興推進計画により、新たな設備投資などを行う事業者に対し、国及び県の税制上の特例措置とあわせて固定資産税の課税免除措置を講ずるものである。国の税制上の特例措置が平成32年度末まで5年間延長されたことにあわせ、期間を延長することとした。

市民運動公園の 指定管理者の指定

議員 日立市体育協会とミズノスポーツサービス株式会社の共同企業体を市民運動公園の指定管理者にするとのことであるが、ミズノスポーツサービスの運営実績、共同企

業体としての両者の業務分担について伺いたい。

教育部長 ミズノスポーツサービスは、スポーツ施設運営専門会社として、36施設の施設管理や、トップアスリートによるスポーツ教室の開催、トレーニングルームの運営などの実績がある。2者の業務分担は明確に決めていないが、日立市体育協会の地域に根差したスポーツ振興の実績と、ミズノスポーツサービスの施設管理やソフト事業の開催などの豊富な実績をいかした管理運営を期待している。



池の川さくらアリーナの内観（東成沢町）

文化事業費

議員 宝くじの社会貢献広報事業の地域芸術環境づくり



能の演目「橋弁慶」（撮影：吉越研）

助成事業として、第21回初秋ひたち能と狂言が採択されたが、助成限度額が500万円であるところ、130万円の助成となった理由と内容について伺いたい。

生活環境部長 この助成事業は、一般財団法人自治総合センターが文化芸術の企画制作能力向上などを図るため、演劇や古典芸能などのソフト事業に対し、市町村が窓口となり助成を行うものである。助成額は、事業費から入場料等収入を差し引いた額の3分の2とされており、これに基づき算出した額は130万円となる。助成金は、能楽演者の出演料のほか、舞台設営費、宣伝費などの一部に充てられる。

一般質問

一般質問とは、議案に関係なく市政全般について、市長など執行部の考え、方針などを聞くことです。

6月定例会では、9人の議員が6月6日・7日に一般質問を行いました。その質問と答弁を要約して、一部を掲載いたします。

なお、掲載は抽選により決定した発言順としています。

日立市議会では、3人以上の議員で会派を結成できるようになっており、議会日よりでは、3人未満の場合は、無会派と表示しています。

大曾根勝正 議員
(無会派)

待機児童の解消と保育士確保

議員 本市の待機児童・隠れ待機児童の現状を伺いたい。

保健福祉部長 本年4月1日現在の待機児童はゼロであるが、特定の保育園への入園希望などを理由とする保留が42名であった。例年、年度途中に入園希望者が増えることから、6月1日現在では待機児童が2名、保留が38名である。

議員 本市の保育士確保の取組について伺いたい。

保健福祉部長 昨年度、県社会福祉協議会の協力の下に実施した保育士復帰支援研修



幼保連携型の「みやた認定こども園」(本宮町)

会には、保育現場を離れている有資格者4名が参加し、うち1名が市の非常勤保育士として勤務している。また、新卒の保育士資格取得者へのPR活動のほか、市職員募集のPR動画や採用説明会において、先輩保育士がやりがいや魅力を伝える機会を設けている。引き続き、保育士確保について様々な方法により積極的に取り組んでいく。

下山田幹子 議員 (公明党)

福祉作業所の送迎サービス事業

議員 福祉作業所利用者の

中には、家族の高齢化などにより送迎ができなくなり、やむなく施設に入所する事例があると聞いている。福祉作業所利用者の利便性を高め、送迎困難な利用者が通所しやすい環境づくりのために、送迎サービス事業を検討すべきと考えますが、執行部の見解を伺いたい。

保健福祉部長 障害のある

方自身が、バスなどの公共交通機関を利用し、通所する能力や習慣を身に付けることも就労支援事業の目的である。しかし、本人や家族の高齢化

などに対応するため、送迎体制を整備することも今後の重要な課題と認識している。利用者が自宅近くの就労支援施設に通える体制づくりや、複数の作業所による共同送迎など、負担軽減につながる方策を検討したい。

伊藤智毅 議員 (ひたち未来)

高齢者の住居確保の支援策

議員 高齢者が借家に入居する際に、行政や社会福祉協議会などが保証人の代行を行う新たな仕組みを創設できないか伺いたい。

保健福祉部長 保証人がい

ないことを理由に、民間の借家への入居を断られる事例が発生していることは認識している。県内のNPO法人が保証人の役割を担い、民間の借家への入居を支援しているほか、行政が民間の保証機関の情報を提供することにより、円滑な住居の確保を支援する事例があるが、保証人の業務は、家賃の債務保証や身元保証など多岐にわたるため、行政が直接関わることは難しい。今後、民間の保証機関と市が連携した支援策につい

て、先進事例などの情報収集を図りながら検討したい。

小林真美子 議員 (無会派)

高齢者の振り込み詐欺被害防止の取組

議員 市内における振り込み詐欺被害の発生状況と対策について伺いたい。

総務部長 茨城県警察で

は、平成26年7月から、住民に分かりやすく周知できるよう、二七電話詐欺の名称で注意喚起をしている。日立警察署管内における被害件数は、平成25年の16件に対し、平成27年が27件と増加しており、被害者が高齢者である割合は、平成27年で74・1%と非常に高い。本市では、日立警察署や防犯団体などと連携した街頭キャンペーンを始め、防犯パトロール車や市報を活用した周知活動を実施している。特に、高齢者の被害防止対策として、訪問による被害防止チラシの配布や交流センターにおける講話、寸劇を交えた防犯教室などを実施している。引き続き、ホームページや行政放送などを活用して新たな手口に関する情報を提供し、被害の未然防止に努めたい。

添田絹代 議員

(公明党)

妊産婦に配慮した
福祉避難所

議員 東日本大震災を教訓として、多くの自治体が、産前産後の女性や新生児を受け入れる福祉避難所を医師会などの協定で開設した。本市においても、妊産婦や新生児の命を災害から守る取組の一つとして、妊産婦に配慮した福祉避難所を設置してはどうか、見解を伺いたい。

総務部長 東日本大震災においては、十分な生活環境が必要となる妊産婦が、感染症に対する不安や乳幼児の泣き声が他の避難者の迷惑になるなどの理由から避難所で過ご



東日本大震災時の避難所の様子 (久慈中学校)

すことができずに、精神的に疲弊する方が多く出るなど、妊産婦に対するケアが大きな課題となった。本年4月に起こった熊本地震でも同じ問題が報告されており、妊産婦に配慮した福祉避難所の必要性は認識している。今後設置について、市内の看護専門学校などの活用を視野に入れた検討を進め、避難所の運営体制を拡充していきたい。

瀨谷幸伸 議員

(日立市政クラブ)

日立駅前地区の
特色ある拠点化形成

議員 本市では駅ごとに市街地が形成されており、その特性をいかした多極ネットワーク型のまちづくりを進めているが、その中核となる日立駅前地区の特色ある拠点形成化について、見解を伺いたい。

都市建設部長 今年度、まちづくりの基本方針を定める都市計画マスタープランの改定を行う中で、BRTなどの公共交通による地域間連携を進め、都市機能を高めていく多極ネットワーク型コンパクトシティの実現のため、更なる集約型市街地の形成を図っていく。日立駅前地区につい



太平洋が一望できるJR日立駅東口

ては、眼下に広がる海の大パノラマをいかした拠点形成に資するよう努めていく。

粕谷 圭 議員

(民主クラブ)

ごみ回収ボックスの
購入費用助成

議員 ごみ回収ボックスの設置は、ごみ散乱対策に有効であると考えますが、価格が高いことから普及が進んでいない。負担軽減策として購入費用の一部を助成できないか、見解を伺いたい。

生活環境部長 市内の燃えるごみ集積所6460箇所のうち、アパートの家主などがごみ回収ボックスを設置したものは約500箇所、学区コミュニティや町内会、自治会

が設置したものは約1250箇所である。コミュニティ自ら設置している場合や、町内会、自治会が設置するときにコミュニティ単体が補助を行っている場合もあり、ごみ回収ボックスの設置数は年々増えている状況にある。設置数の増加はその有効性が認識されてきているからであり、助成の在り方について、前向きな方向性で組み立てられるよう努めたい。

吉田修一 議員

(民主クラブ)

新庁舎周辺の
アクセス道路の整備

議員 災害時の防災拠点施設の役割は多岐にわたるため、アクセス道路の整備は必要不可欠である。災害を想定した新庁舎周辺道路の整備計画について伺いたい。

都市建設部長 防災拠点としての機能を担う新庁舎の周辺道路は、一時避難所や緊急車両等で混雑が予想され、安全確保も重要であることから、狭い既存道路の拡幅が必要と考えている。市役所北側の市道については、来年度からの事業着手に向け、国へ交付金要望を行う。また、国道

6号の迂回路となっている保健センター山側の市道など、それ以外のアクセス道路についても、緊急車両などが通行できる幅員拡幅の整備に努めたい。

石井仁志 議員

(ひたち未来)

学生プロジェクトの実績

議員 茨城キリスト教大学の学生が、まちづくりの調査研究に取り組む学生プロジェクトでは、8年間で18のプロジェクトが採択され補助金が支給されている。その主な実績を伺いたい。

市長公室長 近年では、かみね動物園の活性化と若い世代の出会いの創出を融合させた提案や、日立B級グルメとしてオリジナルカレーパンの考案など、若者ならではの提案があった。平成25年度に提案された「子育て支援プロジェクト」は、スーパー店内で学生がお子さんを預かることで、親にゆとりと買い物を楽しんでもらうという企画であり、現在も継続されている。活動費は、1グループ3万円が上限で、毎年度3グループ分の予算を補助金として計上している。

第1回

議会報告会を開催!!

多くの市民の皆様にご来場いただき、誠にありがとうございました。



5/14
土

- ・豊浦交流センター
- ・宮田交流センター
- ・諏訪交流センター
- ・大みか交流センター

5/21
土

- ・田尻交流センター
- ・中小路交流センター
- ・河原子交流センター
- ・久慈川日立南交流センター



内容

第1部 議会報告

平成28年度日立市予算の概要について

第2部 意見交換会

議会活性化の取組について

日立市議会では、「開かれた議会」、「市民に分かりやすい議会」をさらに推進するため、議会報告会を開催しました。

初めての開催となる今回は、全議員が4班に分かれ、5月14日(土)、21日(土)の午後2時から、市内8会場を実施しました。

報告会は2部構成で行い、第1部においては、平成28年度日立市予算の特徴点や各常任委員会での審議内容を中心に報告しました。

また、第2部においては、議会が進めている議会活性化の取組について説明し、意見交換を行いました。

8会場の合計で、133名の市民の皆様にご来場をいただき、120件に及ぶ貴重なご意見等を賜りました。また、アンケートにもご協力をいただき誠にありがとうございました。

今後も、より多くの皆様にご参加いただけるよう、開催方法や内容等についての検討を進めてまいります。

今回の報告会で皆様からいただいたご意見やご質問については、議会内で内容を整理した上で、10月20日号の議会だより及び市議会ホームページでお知らせします。

議会日誌

(4月～6月)

●4月

- 15日：県北市議会議長会
- 19日：茨城県市議会議長会
- 26日：関東市議会議長会

●5月

- 9～10日：新庁舎建設特別委員会行政視察
- 14日：議会報告会(豊浦、宮田、諏訪、大みかの各交流センター)
- 18日：日立市基本計画特別委員会
- 19日：総務産業委員会、教育福祉委員会、環境建設委員会
- 20日：新庁舎建設特別委員会
- 21日：議会報告会(中小路、河原子、久慈川日立南、田尻の各交流センター)
- 23～25日：環境建設委員会行政視察
- 26日：議会運営委員会
- 30日：議会運営委員会
- 31日：全国市議会議長会

●6月

- 2日：第2回市議会定例会開会(議案説明)、議会運営委員会
- 6日：本会議(一般質問)、議会運営委員会
- 7日：本会議(一般質問)
- 8日：本会議(議案質疑、委員会付託)、議会報編集委員会
- 9日：総務産業委員会、教育福祉委員会、環境建設委員会
- 13日：幹線道路整備促進特別委員会
- 14日：新庁舎建設特別委員会
- 15日：日立市基本計画特別委員会
- 16日：議会運営委員会
- 17日：総務産業委員会、環境建設委員会、第2回市議会定例会閉会(各委員長報告、討論、表決)
- 20～21日：日立市基本計画特別委員会行政視察

傍聴者の声



真剣な質疑応答に感動

田尻町 後藤 洋子

この度、娘たちと一緒に、初めて市議会の一般質問を傍聴させていただきました。質問の内容は、ごみ回収ボックスの設置と、ごみの分別や減量化についてで、私たちには身近な問題であり、分かりやすい内容でした。市民の代表である議員の方々が、住みよいまちづくりのために市民の声を真剣に聞き、その声を行政に届けてくれている姿に大変感動いたしました。そして、その声に対して、執行部の方が改善につながるように深く考えられ、答弁されていることが伝わってきました。

ごみの分別や減量化など、自分でできることはたくさんあります。小さなことではありますが、私たちのまちのために、できることから始めてみようと思いました。初めての傍聴ということもあり少し緊張しましたが、有意義な時間を過ごすことができました。また機会がありましたら、知人を誘って傍聴したいと思います。

議会中継のご案内

9月定例会中に行われる一般質問【5日(月)・6日(火)】の生中継を予定しています。

 **ケーブルテレビ**
JWAY(11ch)で生中継

 **FMラジオ**
FMひたち(82.2MHz)で生中継

ホームページ


インターネット生中継と録画放送
※録画放送は、会議の日の約1週間後から視聴できます。

日立市議会

検索

9月定例会の予定

- 9月1日(木) 開会
- 5日(月) 一般質問、議会運営委員会
- 6日(火) 一般質問
- 7日(水) 議案質疑、決算審査特別委員会
- 8日(木) 常任委員会
- 9日(金) 常任委員会
- 12日(月) 幹線道路整備促進特別委員会
- 13日(火) 新庁舎建設特別委員会
- 14日(水) 日立市基本計画特別委員会
- 15日(木) 決算審査特別委員会
- 16日(金) 決算審査特別委員会
- 20日(火) 決算審査特別委員会
- 21日(水) 決算審査特別委員会
- 23日(金) 決算審査特別委員会
- 26日(月) 決算審査特別委員会
- 27日(火) 議会運営委員会
- 28日(水) 閉会

※日程は都合により変更になる場合があります。

※この「日立市議会だより」は再生紙を使用しています。

議会を傍聴しませんか

本会議と委員会は、どなたでも傍聴することができます。

本会議を傍聴するときは議場傍聴席入口で、委員会を傍聴するときは議会事務局で、受付簿に氏名・住所などを記入してください。傍聴席は先着順で、議場に42席、各委員会席に5席です。



※本会議の会議録は、ホームページのほか、市役所公文書公開室、市立図書館でご覧いただけます。なお、今定例会の会議録は、8月下旬に発行する予定です。